

＜貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係＞

【2020年3月末】

(単位:百万円)

C C 2: 貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係			
項目	イ 公表貸借対照表	ハ 別紙様式第一号 (C C 1) の 参照項目	ニ 付表参照番号
(資産の部)			
現金預け金	1,389,693		
買入金銭債権	1,424		
商品有価証券	111		5-a
金銭の信託	13,519		
有価証券	988,490		5-b
貸出金	2,617,944		5-c
外国為替	13,106		
その他資産	41,276		5-d
金融派生商品	1,016		5-e
有形固定資産	30,354		
建物	11,947		
土地	16,569		
建設仮勘定	21		
その他の有形固定資産	1,816		
無形固定資産	11,014	8+9	2
ソフトウェア	10,637		
のれん	49		
その他の無形固定資産	326		
繰延税金資産	911		3-a
支払承諾見返	18,476		
貸倒引当金	△ 44,172		
資産の部合計	5,082,150		
(負債の部)			
預金	3,641,527		
譲渡性預金	71,162		
コールマネー	981,819		
債券貸借取引受入担保金	93,634		
借入金	53		
外国為替	12		
信託勘定借	129		
その他負債	35,077		5-f
賞与引当金	772		
退職給付引当金	9,560		
役員株式給付引当金	559		
睡眠預金払戻損失引当金	235		
ポイント引当金	208		
繰延税金負債	-		3-b
再評価に係る繰延税金負債	1,499		3-c
支払承諾	18,476		
負債の部合計	4,854,728		
(純資産の部)			
資本金	26,673	1a	1-a
資本剰余金	11,289		1-b
利益剰余金	167,480	2	1-c
自己株式	△ 4,064	1c	1-d
株主資本合計	201,379		
その他有価証券評価差額金	24,078		
繰延ヘッジ損益	△ 16	11	4
土地再評価差額金	1,980		
評価・換算差額等合計	26,042	3	
純資産の部合計	227,422		
負債及び純資産の部合計	5,082,150		

・別紙様式第13号に基づき開示しております。

《付表》 単体

イ. 株主資本

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2020年3月	備考	参照番号
資本金	26,673		1-a
資本剰余金	11,289		1-b
利益剰余金	167,480		1-c
自己株式	△ 4,064		1-d
株主資本合計	201,379		

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年3月	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	200,395	普通株式に係る株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	37,963		1a
うち、利益剰余金の額	167,480		2
うち、自己株式の額(△)	4,064		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-		
その他Tier1資本調達手段に係る額	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係る株主資本	31a

ロ. 無形固定資産

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2020年3月	備考	参照番号
無形固定資産	11,014		2

上記に係る税効果	-		
----------	---	--	--

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年3月	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	49		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	10,964	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		74

ハ. 繰延税金資産

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2020年3月	備考	参照番号
繰延税金資産	911		3-a
繰延税金負債	-		3-b
再評価に係る繰延税金負債	1,499		3-c

その他の無形資産の税効果勘案分	-		
-----------------	---	--	--

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年3月	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	907	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	907		75

二. 繰延ヘッジ損益

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2020年3月	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△ 16		4

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年3月	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△ 16	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価換算差額等」として計上されているものを除いたもの	11

ホ. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2020年3月	備考	参照番号
商品有価証券	111		5-a
有価証券	988,490	金融機関向け出資、劣後債含む	5-b
貸出金	2,617,944		5-c
その他資産	41,276	出資金等を含む	5-d
うち金融派生商品	1,016	金融派生商品はその他資産の内訳科目	5-e
その他負債	35,077	金融派生商品等を含む	5-f
うち金融派生商品	1,349	金融派生商品はその他負債の内訳科目	5-g

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年3月	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	0		
普通株式等Tier1相当額	0		16
その他Tier1相当額	-		37
Tier2相当額	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		17
その他Tier1相当額	-		38
Tier2相当額	-		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	18,063		
普通株式等Tier1相当額	-		18
その他Tier1相当額	-		39
Tier2相当額	-		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目 不算入額	18,063	金融機関向け出資、劣後債等を含む	72
その他金融機関等 (10%超出資)	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他Tier1相当額	-		40
Tier2相当額	-		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式 に係る調整項目不算入額	-		73